

対象国の条件：医療機材の基礎的マネジメントに課題のある国

研修コース番号：(A) 201984407-J002/(B) 201984408-J002/(C) 201984410-J002/(D) 201984863-J002/(E) 201984971-J002

案件番号：(A) 201984407/(B) 201984408/(C) 201984410/(D) 201984863/(E) 201984971

主分野課題：保健医療/保健医療システム

副分野課題：

使用言語：(A) 英語/(B) 英語/(C) 仏語/(D) 露語/(E) 英語

**案件概要**

医療機材の故障を防ぎ、長期間有効活用するためには、十分な知識・技術を有した技術者による定期的な保守管理が重要となる。そこで本研修では、医療機材のマネジメントが医療サービスの質に大きく影響するアフリカ諸国等医療事情の課題が大きい地域のうち、相乗効果が期待できる我が国の資金協力や技術協力により医療機材の整備を支援した国や関連する技術協力を実施している国を中心に、技術者の機材マネジメント向上のための研修を行う。

**目標/成果**

**対象組織/人材**

**【案件目標】**

対象国の国立病院や地域中核病院等において医療機材の管理・保守方法（知識及び技能）が定着し、機材の適切な保守・管理が継続的に行なわれる。

**【対象組織】**

保健省、国立病院、地域中核病院、医療技術学校（臨床工学士育成機関）等

**【成果】**

- (1) 自国の医療機材管理・保守業務の現状・問題点を整理できる。
- (2) 自国の医療機器保守管理システムと日本のシステムの違いを比較する。
- (3) 医療機材の仕様検討及び調達に関する知識が習得される。
- (4) 医療機材の維持管理方法が習得される。
- (5) 習得した医療機材管理・保守技術の実践について、短中期的なアクションプランを作成することができる。

**【対象人材】**

上記対象機関に所属の、医療機材の管理・保守に従事する上級技官

**内 容**

本研修では、講義、実習及び医療機器メーカーの工場視察等を通じて、臨床工学の基礎を学ぶ。本研修では機材の管理やインベントリ作成、安全管理、並びに電子工学、電気工学及び微生物学、滅菌学等を取り扱う。また、本研修の特徴として予防メンテナンス及び「5S」を呼ばれるマネジメントスキルを習得することができる。

**本邦研修期間**

- (A) 2019/4～2019/6
- (B) 2019/6～2019/8
- (C) 2019/8～2019/10
- (D) 2019/10～2019/12
- (E) 2020/1～2020/3

**担当課題部**

人間開発部

**所管国内機関**

- (A) JICA東北
- (B) JICA東北
- (C) JICA東北
- (D) JICA東北
- (E) JICA東北

**関係省庁**

**実施年度**

2019～2021

**主要協力機関**

(A) 調整中/(B) 調整中/(C) 調整中/(D) 調整中/(E)調整中

**特記事項  
及び  
ホームページ**

ポルトガル語・ロシア語での実施も可。